

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年6月29日(2017.6.29)

【公開番号】特開2017-42654(P2017-42654A)

【公開日】平成29年3月2日(2017.3.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-009

【出願番号】特願2016-236965(P2016-236965)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年5月19日(2017.5.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の遊技を行う遊技機であって、

動作を検出可能な動作検出手段と、

前記動作検出手段により有効期間において検出された動作に基づいて第1動作対応演出を実行する演出実行手段とを備え、

前記演出実行手段は、

前記動作検出手段が繰り返し動作を検出したときに、当該繰り返し動作に応じた第2動作対応演出を実行する第1演出実行手段と、

前記動作検出手段により検出された動作が前記繰り返し動作とは異なる特定動作であるときに、前記第2動作対応演出を実行する第2演出実行手段とを含み、

前記第2演出実行手段は、前記有効期間において前記特定動作が検出されたタイミングに応じて異なる進行態様で前記第2動作対応演出を実行し、

前記有効期間であることを示す操作有効表示を実行する操作有効表示手段をさらに備え、

前記操作有効表示手段は、前記第1動作対応演出と前記第2動作対応演出とのそれぞれに応じた表示態様で前記操作有効表示を実行可能である、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

(1) 所定の遊技を行う遊技機(パチンコ遊技機1)であって、

動作(遊技者からの操作など)を検出可能な動作検出手段(プッシュボタン31B)と

前記動作検出手段により有効期間(有効入力期間)において検出された動作に基づいて第1動作対応演出(メータ更新、メータ対応演出)を実行する演出実行手段(図13)とを備え、

前記演出実行手段は、

前記動作検出手段が繰り返し動作（連打操作）を検出したとき（ステップS325でNO、ステップS326でNO）に、当該繰り返し動作に応じた第2動作対応演出を実行する第1演出実行手段（ステップS327、ステップS333でYESのときはステップS334）と、

前記動作検出手段により検出された動作が前記繰り返し動作とは異なる特定動作（長押し操作）であるとき（ステップS332でYES）に、前記第2動作対応演出を実行する第2演出実行手段（ステップS331、ステップS333でYESのときはステップS334）とを含み、

前記第2演出実行手段は、前記有効期間において前記特定動作が検出されたタイミングに応じて異なる進行態様で前記第2動作対応演出を実行し（図10（B）、長押し操作が開始されたタイミングが有効入力期間の前半D1か後半D2かで更新スピード異なる）、

前記有効期間であることを示す操作有効表示を実行する操作有効表示手段をさらに備え
、

前記操作有効表示手段は、前記第1動作対応演出と前記第2動作対応演出とのそれぞれに応じた表示態様で前記操作有効表示を実行可能である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

このような構成によれば、特定動作の検出タイミングと第2動作対応演出とのバリエーションを豊富にすることことができ、遊技の興奮を向上させることができる。